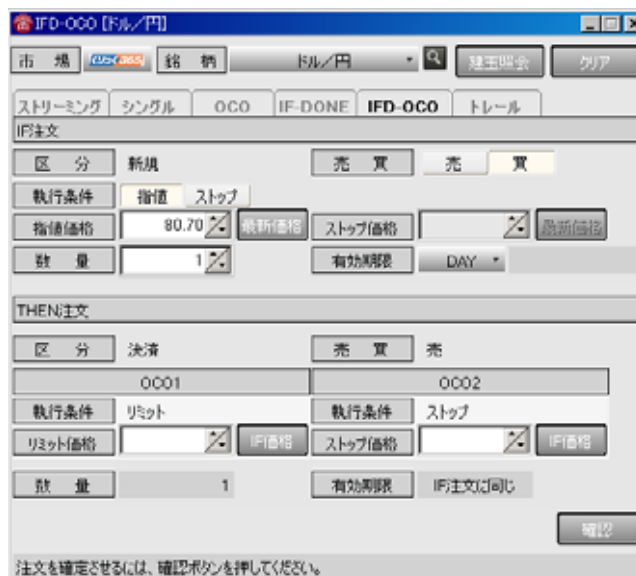


1. IFD-OCO注文とは

IFD-OCO注文とはIF-DONE注文とOCO注文を
組み合わせた注文です
IF注文で作ったポジションをTHEN注文でOCOによ
って決済できるようになっています。

IF注文が成立するまでTHEN注文は待機し、IF注文
が成立後に THEN 注文は有効になります。



2. 注文の手順



取引メニューから「IFD-OCO」をクリックし、注文パネルを
表示させます

レート照会画面をダブルクリックしても表示されます。



銘柄

取引する通貨ペアを選択します。

IF注文



売買

売りの注文であれば「売」、買いの注文であれば「買」を指定します。

IF注文部分で売買を指定すると、自動的にTHEN注文の売買部分が変わります。

執行条件

【指値】もしくは【ストップ】を指定します。

指値価格

執行条件で【指値】を指定したときに入力できます。

指値注文ですので現在のレートよりも有利な価格を入力します。買い注文であれば今のレートよりも安い価格、売り注文であれば今のレートよりも高い価格を指定します。

ストップ価格

執行条件で【ストップ】を指定したときに入力できます。

ストップ注文ですので現在のレートよりも不利な価格を入力します。買い注文であれば今のレートよりも高い価格、売り注文であれば今のレートよりも安い価格を指定します。

数量

注文する数量を指定します。1枚単位で入力します。
(ドル円であれば1枚 = 1万ドルとなります)

通貨により取引単位が異なりますのでご注意ください

IF注文の数量を指定すると THEN 注文の数量も自動的に変化します。

有効期限

注文の有効期限を指定します。有効期限内に指定した価格まで達しなければ注文が失効します。ただし、不足金やロスカットでシステムにより強制的に注文が取り消されることがあります。

【DAY】その日の取引終了時点(通常期間 6:55、サマータイム期間 5:55)まで有効な注文です。

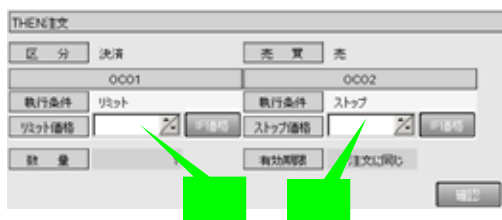
【WEEK】その週の週末まで有効な注文です。金曜日の取引終了時点で注文が失効します。

【GTC】期限を指定しない注文です。GTC はキャンセルされるまで有効(Good Till Cancel)という意味。キャンセルされるまで有効な注文となります。

【GTD】指定した日の取引終了時点まで有効な注文です。GTD に設定すると日付を指定する画面が表示さ

れます。

【GTDH】指定した日時まで有効な注文です。GTD と違い時間まで指定することができます。



THEN 注文

【区分】は IF 注文の決済注文となるため「決済」となります
【売買】は IF 注文で「買」を指定した場合は「売」となり、IF 注文で「売」を指定した場合には「買」となります。

【数量】【有効期限】は IF 注文で指定したものと同じものが適用されます。

OCO1 リミット価格

IF 注文を利益確定させる指値価格を指定します。(リミットとは指値注文のことです)

指値注文ですので IF 注文で指定した価格よりも有利な価格を入力します。買い注文であれば IF 注文で指定した価格よりも安い価格、売り注文であれば高い価格を指定します。

OCO2 ストップ価格

IF 注文を損切りする時のストップ価格を指定します。ストップ注文ですので IF 注文で指定した価格よりも不利な価格を入力します。買い注文であれば IF 注文で指定した価格よりも高い価格、売り注文であれば安い価格を指定します。



確認ボタンを押します

確認ボタンを押すと「注文確認」画面が表示されます。注文に誤りがないかどうかよくご確認いただいたうえで「注文実行」ボタンを押してください。「キャンセル」ボタンで注文入力画面に戻ることができます。

執行条件 リミット / ストップ についての注意

プレオープン時間中に、ストップ価格もしくはリミット価格に達した場合は、取引開始後に実勢レートにて約定いたします。